2021年（令和3年）　研究業績

共同研究講座・寄付講座名：ICT制御に基づく在宅医療開発講座

研究代表者名：服部信孝

開設の目的・概要　等

高齢社会に突入した本邦において、加齢とともに急増するPDの終末期医療の充実は喫緊の課題である。これまで、専門医に通院することが困難となった患者は在宅または施設において、非専門医の診療に頼らざるを得ないた。ICTを駆使した介護施設において、生活の場でのデータ収集・解析を行うことにより、PD患者の様々な問題を検出し、住居のハード面およびソフト面における介入を行うことによって、患者のQOLを改善するホームアダプテーションの研究・開発、WEB会議システムを用いた介護施設スタッフの専門教育および患者教育の推進と効果検証、専門医の終身介入に伴う剖検事例の増加およびモニタリングデータの統合研究を行うことを目的とする。

区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
英文原著	1		Sasaki F, Oyama G, Sekimoto S, Nuermaimaiti M, Iwamuro H, Shimo Y, et al. Closed-loop programming using external responses for deep brain stimulation in Parkinson's disease. Parkinsonism Relat Disord. 2021;84:47-51.	
英文原著	2		Ogawa T, Hatano T, Kamagata K, Andica C, Takeshige-Amano H, Uchida W, et al. White matter alterations in Parkinson's disease with levodopa-induced dy	
英文原著	3		Ogawa T, Hatano T, Kamagata K, Andica C, Takeshige-Amano H, Uchida W, et al. White matter and nigral alterations in multiple system atrophy-parkinsonian type. NPJ Parkinson's disease. 2021;7(1):96.	
英文原著	4		Ishiguro M, Li Y, Yoshino H, Daida K, Ishiguro Y, Oyama G, et al. Clinical manifestations of Parkinson's disease harboring VPS35 retromer complex component p.D620N with long-term follow-up. Parkinsonism Relat Disord. 2021;84:139-43.	
区分	**番号**		**全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年；巻（号）：ページ番号**	**国際共同**
英文総説	1		Tsunemi T, Oyama G, Saiki S, Hatano T, Fukae J, Shimo Y, et al. Intrajejunal Infusion of Levodopa/Carbidopa for Advanced Parkinson's Disease: A Systematic Review. Movement disorders : official journal of the Movement Disorder Society. 2021;36(8):1759-71.	
英文総説	2		Oyama G, Hattori N. New modalities and directions for dystonia care. Journal of neural transmission (Vienna, Austria : 1996). 2021;128(4):559-65.	
区分	**番号**		**発表者名,発表タイトル（題目・演題・課題等）,学会名,場所,発表年月日等**	**国際共同**
国際学会発表	1		Genko Oyama, Asuka Nakajima, Hikaru Kamo, Maierdanjiang Nuermaimaiti, Ayse Bovet, James Eubanks, Hirokazu Iwamuro, Atsushi Umemura, Nobutaka Hattori, Yasushi Shimo. Early Adapter: Study Protocol for the Multi-Center Post-Market Study of Adaptive Deep Brain Stimulation (aDBS) in Japan. MDS Virtual Congress 2021. 2021.09.17-22.	
国際学会発表	2		Genko Oyama, Ayse Bovet, Hikaru Kamo, Hirokazu Iwamuro, James Eubanks, Giona Spriano, Atsushi Umemura, Nobutaka Hattori. Adaptive deep brain stimulation in real world: First observational data preceding the Japanese Early Adapter studies on adaptive deep brain stimulation (aDBS). 4th International Brain Stimulation Conference. 2021.12.6-9.	

区分	番号		全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年；巻（号）：ページ番号	国際共同
和文総説	1		大山彦光, 波田野琢, 服部信孝.【COVID-19と神経治療学】COVID-19とteleneurology. 神経治療学. 2021;38(1):44-47	
和文総説	2		大山彦光, 服部信孝.【パーキンソン病を解剖する-過去、現在、そして未来へ】新たな治療法　オンライン診療の現状と課題. 医学のあゆみ. 2021;278(10):932-934	
区分	番号		発表者名,発表タイトル（題目･演題･課題等）,学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1		大山彦光, 小川真裕子, 波田野琢, 服部信孝. PD の遠隔診療の意義と実際について. 第14回パーキンソン病･運動障害疾患コングレス, 福岡, 2021.2.24	
国内学会発表	2		大山彦光, 波田野琢, 小川崇, 加茂晃, 王子悠, 竹重遥香, 谷口大祐, 中村亮太, 佐々木芙悠子, 上野真, William J. Marks, 藤川慶太, Ritu Kapur, Jovelle Fernandez, 服部信孝. パーキンソン病患者の運動機能の特徴付けを目的としたウェアラブルマルチセンサー技術の応用に関する研究(中間報告). 第14回パーキンソン病･運動障害疾患コングレス, 福岡, 2021.2.24	
国内学会発表	3		大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 波田野琢, 服部信孝. ポストコロナ時代のパーキンソン病診療. 第20回高松国際パーキンソン病シンポジウム in TOKYO, 東京, 2021.3.13	
国内学会発表	4		大山彦光, 小川真裕子, 波田野琢, 服部信孝. 遠隔診療に必要なデバイスとソフトウェアの特徴. PD遠隔リハ研究会, 東京, 2021.7.25	
国内学会発表	5		Genko Oyama, Mayuko Ogawa, Satoko Sekimoto, Taku Hatano, Nobutaka Hattori. New technologies for monitoring Parkinson's disease. Innovative management can bring bright future for Parkinson's disease. Tokyo, 2021.5.21	
国内学会発表	6		大山彦光, 波田野琢, 岩室宏一, 梅村淳, 服部信孝. Adaptive DBS – さらなる安定をめざす！パーキンソン病治療新時代. 第62回日本神経学会学術大会. 東京, 2021.5.5.21	
国内学会発表	7		Hikaru Kamo, Genko Oyama, Taku Hatano, Daiki Kamiyama, Noriko Nishikawa, Hirokazu Iwamuro, Atsushi Umemura, Nobutaka Hattori. Efficacy and safety of Deep Brain Stimulation for patient with Glucosidase Beta Acid mutations. 第62回日本神経学会学術大会. 東京, 2021.5.5.21	
国内学会発表	8		Daiki Kamiyama, Hikaru Kamo, Genko Oyama, Noriko Nishikawa, Taku Hatano, Hirokazu Iwamuro, Atsushi Umemura, Nobutaka Hattori. Efficacy and safety of Deep Brain Stimulation for patient with Glucosidase Beta Acid mutations. 第62回日本神経学会学術大会. 東京, 2021.5.5.21	
国内学会発表	9		徳重真一, 松田俊一, 大山彦光, 下泰司, 梅村淳, 濱田雅, 宇川義一, 辻省次, 服部信孝, 寺尾安生. 脳深部刺激療法がsaccadeの加減速時間に及ぼす影響. 第62回日本神経学会学術大会. 東京, 2021.5.5.21	
国内学会発表	10		大山彦光. Controversy 2「近い将来パーキンソン病の診断についてはAIが脳神経内科医を超える」YESの立場から. 第15回パーキンソン病･運動障害疾患コングレス, 仙台, 2021.7.3	
国内学会発表	11		大山彦光, 小川真裕子, 森藤健, 小林正朋, 加茂晃, 波田野琢, 服部信孝. パーキンソン病の遠隔医療における人工知能対話の表情および音声に及ぼす影響の研究. 第15回パーキンソン病･運動障害疾患コングレス, 仙台, 2021.7.3	
国内学会発表	12		大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 波田野琢, 服部信孝. 認知症･神経変性疾患に対する遠隔医療. 第11回日本脳血管･認知症学会総会, 大阪(WEB), 2021.8.28	
国内学会発表	13		大山彦光,　波田野琢,　服部信孝. 遠隔診療によるパーキンソン病デバイス療法の管理. 第39回日本神経治療学会学術集会, 三重, 2021.10.28	
国内学会発表	14		神山大樹, 西川典子, 大山彦光, 波田野琢, 服部信孝. 24時間持続のレボドパ･カルビドパ経腸療法により難治性ジスキネジアが改善した1例. 第39回日本神経治療学会学術集会, 三重, 2021.10.28	
国内学会発表	15		大山彦光,　波田野琢,　服部信孝. ウェアラブルがもたらす近未来の治療. 第39回日本神経治療学会学術集会, 三重, 2021.10.30	

区分	番号		講演者名, 講演タイトル, 学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1		大山彦光, 小川真裕子, 波田野琢, 服部信孝. ポストコロナを見据えたパーキンソン病治療～オンライン診療を中心に～. GIFU Parkinson's Disease Web seminar, 岐阜(WEB), 2021.1.21	
特別講演・招待講演	2		大山彦光, 小川真裕子, 波田野琢, 服部信孝. AI技術を活用した近未来の神経内科医. パーキンソン病フォーラム from East Japan, WEB, 2021.1.23	
特別講演・招待講演	3		大山彦光, 小川真裕子, 波田野琢, 服部信孝. パーキンソン病における遠隔医療. 第140回県北神経懇話会, 長崎(WEB), 2021.1.26	
特別講演・招待講演	4		大山彦光, 小川真裕子, 波田野琢, 服部信孝. ポストコロナ時代を見据えたパーキンソン病治療. Parkinson's Disease Seminar in KAWASAKI, 川崎(WEB), 2021.2.10	
特別講演・招待講演	5		大山彦光, 波田野琢, 岩室宏一, 梅村淳, 服部信孝. DBSデバイスの使い分けについて. DBS Web Meeting. 京都(WEB), 2021.3.5	
特別講演・招待講演	6		大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 波田野琢, 服部信孝. ICTを用いたパーキンソン病の在宅診療の未来. PD Remote Seminar, 東京(WEB), 2021.3.23	
特別講演・招待講演	7		大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 波田野琢, 服部信孝. ポストコロナ時代を見据えたパーキンソン病の遠隔医療. HAPPY FACE Seminar in 新宿, 新宿(WEB), 2021.3.31	
特別講演・招待講演	8		大山彦光, 加茂晃, 服部信孝. ボツリヌス療法アップデート. 福島上肢痙縮治療WEBセミナー. 福島(WEB), 2021.4.7	
特別講演・招待講演	9		大山彦光, 波田野琢, 岩室宏一, 梅村淳, 服部信孝. DATを選択する時期. Online DBS Academy. 横浜(WEB), 2021.5.29	
特別講演・招待講演	10		Genko Oyama, Fuyuko Sasaki, Satoko Sekimoto, Maierdanjiang Nuermaimaiti, Hirokazu Iwamuro, Yasushi Shimo, Atsushi Umemura, Nobutaka Hattori. CLOVER Study: Closed Loop Programming Evaluation Using External Responses for Deep Brain Stimulation. 2021 APAC/EMEA DBS Expert Forum, WEB, 2021.7.9	
特別講演・招待講演	11		大山彦光, 波田野琢, 岩室宏一, 梅村淳, 服部信孝. Adaptive DBS – さらなる安定をめざす！WEB講演会. WEB, 2021.7.21	
特別講演・招待講演	12		Genko Oyama, Mayuko Ogawa, Satoko Sekimoto, Taku Hatano, Nobutaka Hattori. Telemedicine in Parkinson's disease in Japan: Current Status and Future Perspective. The 3rd International Web Symposium : Current and future perspectives of remote medicine. WEB. 2021.7.29	
特別講演・招待講演	13		大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 波田野琢, 服部信孝. パーキンソン病のオンライン診療の現在と未来. Parkinson's Disease Web seminar in 山陰, 鳥取(WEB), 2021.7.30	
特別講演・招待講演	14		Genko Oyama, Hikaru Kamo, Daisuke Kamiyama, Maierdanjiang Nuermaimaiti, Fuyuko Sasaki, Satoko Sekimoto, Hirokazu Iwamuro, Atsushi Umemura, Nobutaka Hattori. Advances in DBS in Japan. DBS THINK TANK IX, Orlando(WEB), 2021.8.25	
特別講演・招待講演	15		大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 波田野琢, 服部信孝. パーキンソン病における遠隔医療技術の開発と普及. 第4回パーキンソン病治療シンポジウム, 東京, 2021.9.4	
特別講演・招待講演	16		大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 波田野琢, 服部信孝. 脳神経内科領域でのオンライン診療の実践, 呉パーキンソン病 WEB セミナー, 呉(WEB), 2021.9.8	
特別講演・招待講演	17		大山彦光, 西川典子, 波田野琢, 服部信孝. パーキンソン病治療におけるデュオドーパ配合経腸用液の有用性, 第25回PEG・在宅医療学会学術集会, 東京(WEB), 2021.9.17	
特別講演・招待講演	18		大山彦光, 小川真裕子, 関本智子, 波田野琢, 服部信孝. パーキンソン病の遠隔医療の実際と今後の展望, コロナ禍における進行期パーキンソン病治療を考える会, 北海道(WEB), 2021.9.28	

特別講演・招待講演	19		大山彦光, 加茂晃, 神山大樹, 波田野琢, 岩室宏一, 梅村淳, 服部信孝. パーキンソン病DAT治療の将来展望. 第2回パーキンソン病デバイス治療研究会. 名古屋(WEB), 2021.10.13	
特別講演・招待講演	20		大山彦光, 服部信孝. 順天堂大学のチーム医療. 第20回　パーキンソン病(PD) ナース研修会. 名古屋(WEB), 2021.11.2	
区分	**番号**		**研究者名, 活動の名称（執筆、出演、受賞等）, 執筆や出演の媒体（賞の主催者等）,年月日等**	**国際共同**
その他（広報活動を含む）	1		大山彦光. パネリスト. 多職種連携における LCIG の導入と管理. 第3回LCIG 地域医療連携講演会. 東京(WEB), 2021.4.9	
その他（広報活動を含む）	2		大山彦光. パーキンソン病の新しい治療と生活スタイル. 大田区・港地域パーキンソン病友の会講演会. 大田区(WEB), 2021.4.10	
その他（広報活動を含む）	3		大山彦光, 服部信孝. パーキンソン病の新しい生活様式. 世界パーキンソン病デーウェブ市民公開講座. WEB, 2021.4.11	
その他（広報活動を含む）	4		大山彦光. パネリスト. LCIG の実例を通して、問題点・課題点. 第4回LCIG 地域医療連携講演会. 東京(WEB), 2021.11.5	
その他（広報活動を含む）	5		大山彦光. 2021年本田賞 受賞記念座談会. 東京, 2021.11.19	
その他（広報活動を含む）	6		大山彦光.　統合失調症で首に異変. きょうのセカンドオピニオン, 毎日新聞. 2021.12.22	